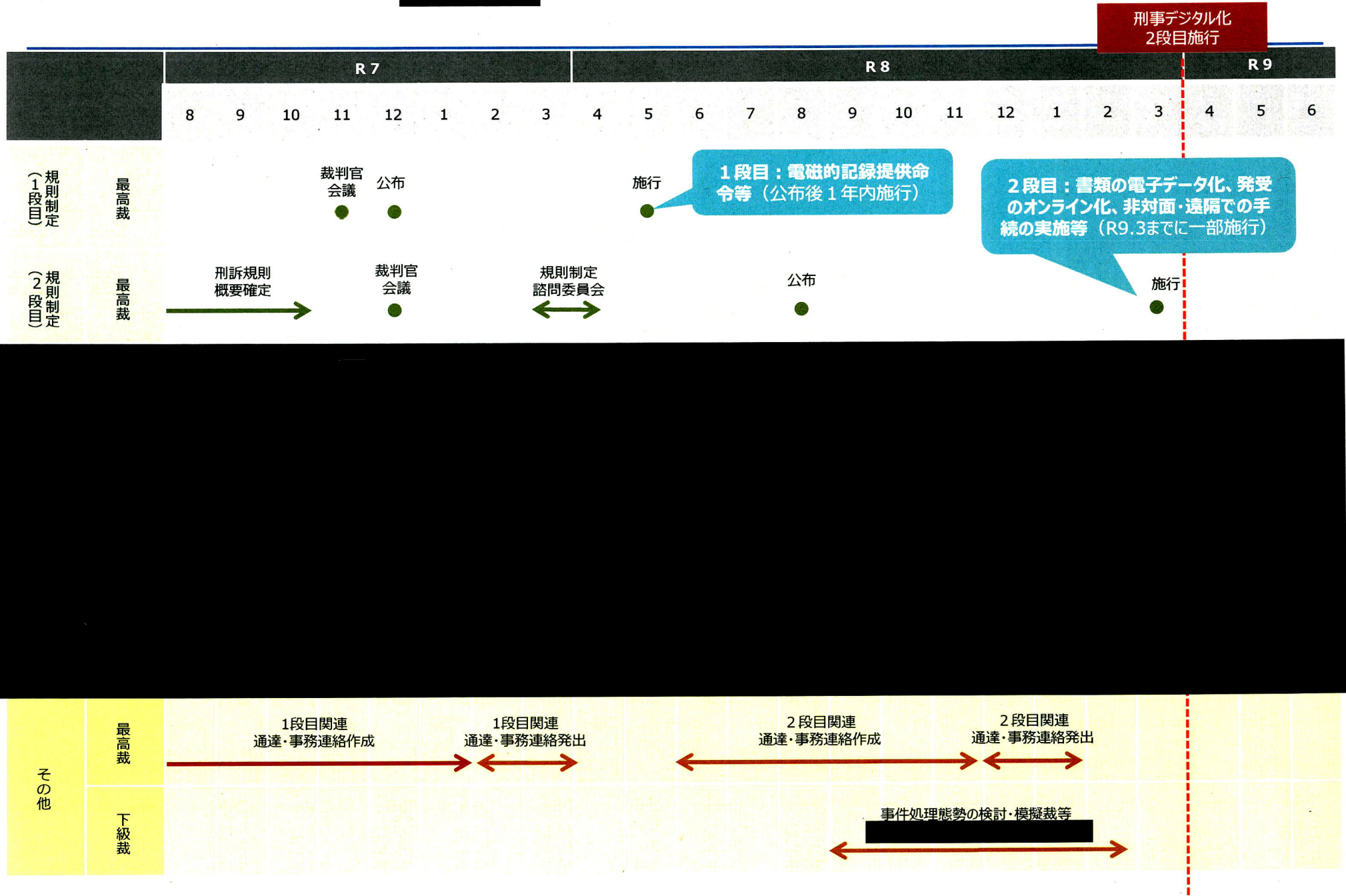


（開発その1）の導入展開について

R7.9 版



刑事裁判官への支援について

刑事裁判官のステージ



地裁の左陪席



初めての刑事単独等



ベテラン右陪席等

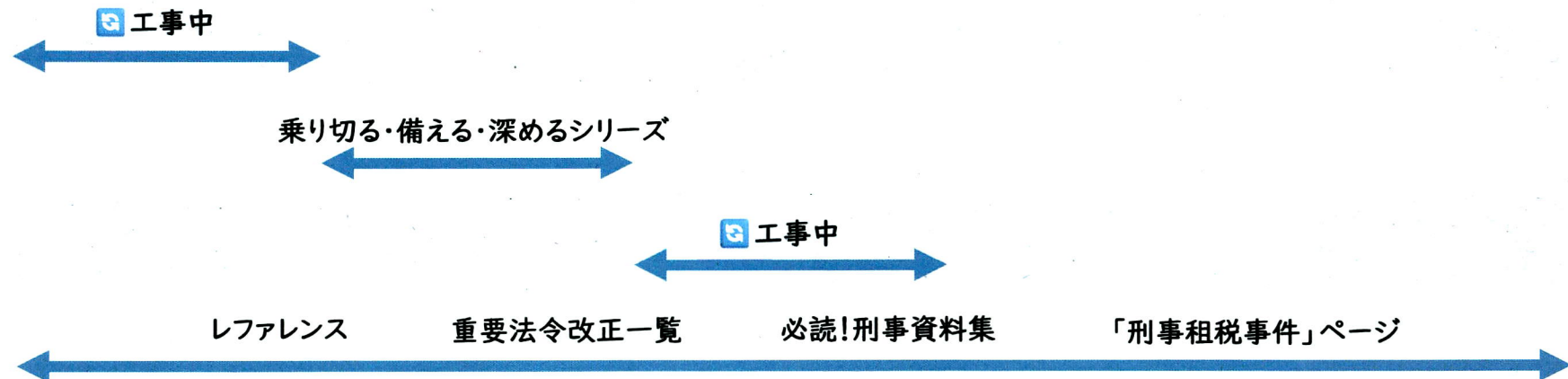


初めての裁判長



ベテラン裁判長

刑事裁判官への支援マップ



単独裁判官 (M) への支援

刑事裁判官のステージ



地裁の左陪席



初めての刑事単独
支部で刑事単独
久しぶりの刑事単独



今回の取組のターゲット



ベテラン右陪席
高裁の若手陪席



初めての裁判長



ベテラン裁判長

刑事裁判への不安

- きちんと決められたとおりの手続をやらなければいけない
- 厳格な証拠法則を分かってないといけない
- その場で直ちに判断しなければいけない
- 失敗したら大事になる 等

➡ どこにどんな落とし穴があるか分からず、不安

単独裁判官(👤)への支援

初めて、慣れない、久しぶりという単独裁判官(👤)のための支援

- ①まずは、目の前の事件の期日を主宰し、乗り切る。
- ②イレギュラーな事態が起こった時にどうやって対処するのか、備える。
- ③刑事訴訟の本旨や各手続の趣旨について基本的な理解を深める。

➡ 自ら調査・検討しつつ、周囲のサポート(相談等)を活用する好循環の基盤づくり

①乗り切る

例:式次第
冒頭手続から判決宣告までの
流れ、シナリオ 等

②備える

例:イレギュラー対応集
人定で黙秘、異議の応酬、遺影
の持ち込み、加害・逃走 等

③深める

例:ヒント集
基本文献の紹介、検討の視点、
プラクティスの紹介 等

こうしたツールについて

- ・適切な場所に、適時に集積・更新され
 - ・刑事裁判官(👤)が積極的に利活用できるようになる
- 仕組みづくりと実践が、刑事裁判官全体の支援の一つとして不可欠